

製品保証書

本保証書は、下記記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。

下記保証期間中に故障が発生した場合は、お買い上げ販売店に本書を提示の上、修理をご依頼下さい。

製品名：KIORKER（キオーカー）	品番：AL-902
保証期間：お買い上げ日より1年間	
※お買い上げ日	年　月　日
お客様	ご芳名
	ご住所
	電話
※販売店	住所・店名
	電話

（ご販売店様へ　※印欄は必ず記入のお渡しください）

製品名を書き換えたもの及びお買い上げ日、販売店印のないものは無効になります。

保証規定：

この度は本製品をお買い上げいただきまして誠に有り難うございます。お買い上げの皆様に安心してご使用いただくために、お買い上げ後1年以内に限り本体の構造上の不備に起因する故障が生じた場合には、無償で修理させていただきます。

*無償保証期間内でも次の場合は修理代金をいただきます。

1. 本保証書の提示がない場合
2. 本保証書にお買い上げ日の記載、販売店の印が無い場合
(販売店の納品書・領収書でお買い上げ日や販売店が分かることはこの限りではありません)
3. お取り扱いの不注意及び、当社以外での修理・改造に起因する故障の場合
4. 故障の原因が本製品以外の機器による場合。
5. 外面の損傷及び過度の衝撃を与えた場合
6. 本体及びコントロールボックス以外の付属品や充電池などの消耗品、運送費

取扱説明書・保証書

製品名：KIORKER（キオーカー）

品番：AL-902

このたびは、「KIORKER」をお買い求めいただきまして、誠にありがとうございます。
記憶学習機「KIORKER」は、音読、高速再生、低速再生、録音機能を持ち、英語などの語学学習に最適であるだけでなく、記憶力を増進しあらゆる学習をサポートします。

ご使用の前にこの取扱説明書を最後までお読みになり、内容を良く理解されてから正しくご使用下さい。



もくじ

安全にご使用いただくために	P2	キオーカーのご使用方法	1. 音読	P7
本製品各部の名称と付属品	P3	キオーカーのご使用方法	2. 録音・再生	P8 ~ P9
KIORKERの主な仕様	P4	速度調整可能なMP3プレーヤー		P10
電池・充電について	P5	録音した音声の保存		P10
microSDカードについて	P5	ヘッドフォンとしての使用		P10
キオーカーのつけ方	P6	こんな時は		P11
コントロールボックスのボタンの説明	P6			

本製品の修理・問合せ先

キオーカー製品センター

〒103-0006 東京都中央区日本橋富沢町7-2-2F

電話 **03-6264-9607** (平日：午前10:00～午後6:00)

FAX **03-5652-9976** (24時間)



キオーカー
KIORKER
DEVICES THAT SUPPORT MEMORY

安全にご使用いただくために

- この取扱説明書をよくお読みの上、正しくご使用下さい。
- この取扱説明書の記載内容を守らずに誤ったご使用をされた時に生じる危害や損害の大きさの程度を、本書では次のように分類し説明しています。

	誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負う可能性があります。
	誤った取り扱いをすると、傷害を負う可能性や物的損害が生じことがあります。

!**警告**

- 分解・改造はしないでください。
機器の故障、内部への異物混入による発火などの危険があります。
- 自動車、オートバイや自転車の運転中に使用しないでください。
周囲の音が聞こえづらく、交通事故の原因になります。

!**注意**

- この取扱説明書に記載のない目的・方法でのご使用は絶対におやめください。
- 長時間の使用は避けてください。
耳や頭に圧迫感を感じてくる場合があります。 連続使用は約 30 分ぐらいを目安に、一旦、本製品を頭から外して 5 分程度の休憩を入れてください。
- 大音量で長時間聞きすぎないでください。
大きな音で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。
- 水濡れや高湿度に注意してください。
本製品は防水仕様ではありません。水や液体がかかる場所、湿度の高い場所、および水や液体がかかった状態では使用しないでください。
- 高温の場所に保管しないでください。
機器表面の変形や部品が劣化し、故障の原因となります。
- マイクを本体から引き出す時及び本体に収める時、過度の力を加えないでください。
マイクは、ゆっくりと引出及び収納してください。
- microSD カードは、精密部品です。 端子部分には直接触らないようしてください。
また、microSD カードに読み書きしている時は、通電ランプが点滅していますが、その時は、絶対に取り外さないでください。
- 電池は、本書に記載の物を正しい方向で入れてご使用ください。
- 電池交換の際は、新旧電池や違う種類の電池と一緒に使用しないでください。
- 乾電池を使用中は、絶対に充電しないでください。

本製品各部の名称と付属品



※充電池は、本体左側 (L) に装着してあります。



本体左側面 (L)

本体右側面 (R)

KIORKER の主な仕様

仕様	
ヘッドフォン	<ul style="list-style-type: none">● ドライバーユニット口径 : 40mm● 再生周波数帯域 : 10-20kHz● 尺法 : H 171mm x W 194mm x D 79mm● 音圧感度(出力音圧レベル) : 97dB● インピーダンス : 32Ω● 最大入力 : 80mW● ひずみ率(THD) : < 1%● プラグタイプ : 3.5mm TRS / micro-USB + USB2.0● 重量 : 約 250g (電池含む)● 電池 : Ni-MH 1.2V 750mA 充電池 2 本● 電池使用可能時間 : 約 6 時間● 充電時間 : 約 3 時間 (充電電流 300 ~ 350mA の場合)● microSD カードスロット (32GB まで装着可)
マイクロフォン	<ul style="list-style-type: none">● 音圧感度 38±3dB● 周波数帯域 : 100-5kHz● 指向特性 : 単一指向性● 伸縮
コントロールボックス	<ul style="list-style-type: none">● 尺法 : H 67mm x W 25mm x D 10mm● プラグタイプ : DIN ジャック● ケーブル長 : 約 60cm● 重量 : 約 30g
付属品	<ul style="list-style-type: none">● microSDカード (2GB) 1● SDカードアダプター 1● 充電池 Ni-MH 1.2V 750mA 2 (装着済み)● コントロールボックス 1● 充電用 USB ケーブル : 80±3cm (microUSB + USB 2.0) 1● 3.5mm オーディオケーブル 150cm 1● 取扱説明書・保証書 (本書)

電池・充電について



本製品には、単四形充電池 (Ni-MH 1.2V 750mA) 2 本が装着されています。 本製品は出荷前に全数検品されており、その際に充電もしておりますが、フル充電ではございません。 ご使用前に、充電してください。充電は、付属の充電用 USB ケーブルを使い PC などから充電できます。 フル充電には、約 3 時間かかり、電池は約 6 時間持ちます。充電中は、充電表示ランプは点灯し、充電が完了しますと消灯します。 充電は、付属ケーブル以外、microUSB (Type B) を持つスマートフォンやタブレットの充電器も使用できます。 充電池には、寿命があります。 通常 500 回程度の充電を繰り返しますと、機能が大幅に低下します。 本製品に使用されている充電池は、単四形の 1.2V750mAh の充電池で、これは、電気店などで販売されております。 電池の交換は、ヘッドフォン左側 (L) のカバーを下に押し下げ、カバーを外して行います。 又、通常の単四形アルカリ電池などでも使用可能です。

(注意) アルカリ電池などの乾電池を入れたときは、絶対に充電用ケーブルをつないで充電しないで下さい。

(注意) 本製品検品の為充電はされておりますが、フル充電ではございませんので使用前に充電して下さい。

microSD カードについて

ご使用前に、付属の microSD カードを本体 R 側にあります microSD カードスロットに装着してください。

本製品に使用可能なカードは、容量 32GB までの microSD カード、microSDHC カードです。

microSDXC カードは使用できませんのでご注意ください。

microSD カードの装着は、カードをスロットに正しい方向で入れ、軽く押し込みます。

カードの向きは、端子 (多くの場合は金色です) が見える側を本体の外側 (MICRO SD と表示されている側) にして挿入してください。(図 1 参照) カードが本体よりわずかにでているところで止まります。 カードを取り外すには、カードの軽く押しますとカードが飛び出します。(図 2 参照)

本機は、MP3 形式のファイルのみ読み書きをサポートしています。 microSD カードにそれ以外の形式のファイルは入れないでください。



中国製

企画：株式会社 コムネットシステム 東京都足立区梅田 2-4-19

輸入：株式会社 BWS 東京都港区港南 2-15-1-A28

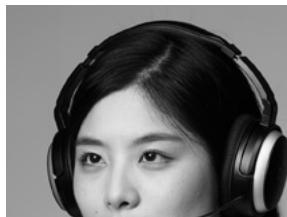
キオーカーのつけ方

①イヤーパッドの調整



本製品が耳に合う
ようイヤーパッド
を上下させて調整
してください。

②本製品の装着



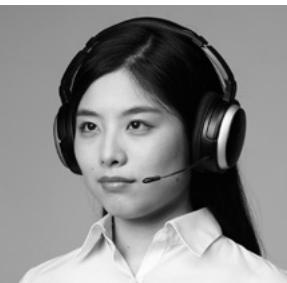
ヘッドバンドが頭
の真上に来るよう
に装着してくださ
い。

③マイクロфонの調整 (マイクを使用するときのみ)



マイクを引き出し、
マイクアームを持って、
口元に近づけて
ください。
★マイクは本体より
引き出しますと、自
動的にONの状態に
なります。

④正しい位置の確認



コントロールボックスのボタンの説明



REC (録音) 一回押すと録音が始まり
もう一度押すと録音が停止します。

PLAY ▶ II (再生 / 一時停止) : 再生時の一時停止と
再生の切り替えボタンです。

SLOW ▶ (低速再生) : 押す毎に、1/2倍速、1/3倍速、
通常速と切り替わります。

FAST ▶▷ (高速再生) : 押す毎に2倍速、4倍速、8倍速、
通常速と切り替わります。

キオーカーのご使用方法

1. 音読

- 学習内容を音読した声が、「KIORKER」を通して、耳に直接届きます。
- CDプレーヤーやスマートフォンなどの音声を聞きながら、声を出して、両方の音声を「KIORKER」より聞くことが出来ます。
- 「KIORKER」によって耳から入る学習内容は、記憶中枢に、組み込まれてゆきます。



外部機器の音声を聞きながら音読
するには、オーディオケーブルを
「KIORKER」のAUX INに差し込み
ます。



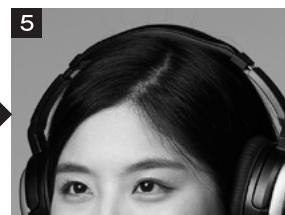
オーディオケーブルを外部機器の
イヤホンジャックなどに差し
込みます。



モードを1にします。



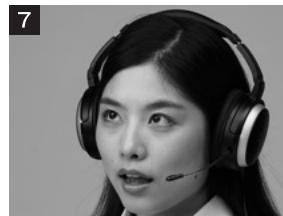
電源スイッチをONにします。



「KIORKER」を正しく頭部に装着
します。



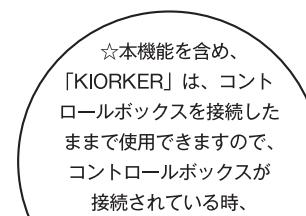
マイクを引き出し、外部音源を再生
します。音量調整は、外部機器で行
います。



外部からの音声を聞きながらマイク
へ向け声を出します。



学習終了後、電源スイッチをOFF
にします。



☆本機能を含め、
「KIORKER」は、コント
ロールボックスを接続した
ままでも使用できますので、
コントロールボックスが
接続されている時、
これを取り外す必要は
ございません。

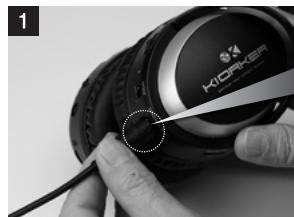
☆外部機器からの音声なしで、テキストなどの音読の場合、3の手順から
進めて下さい。

2. 録音・再生

「KIORKER」は、以下のことが出来ます。

- 外部音声とマイクからの音声を同時に録音
- 録音した音声の再生
- 外部音声のみ録音
- マイクからの音声のみ録音
- 録音した音声の速度を変えて再生

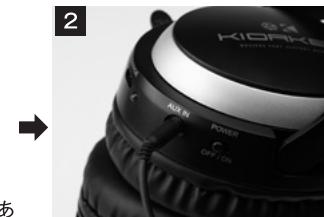
<録音>



コントロールボックスを「KIORKER」に接続します。



コントロールボックスを「KIORKER」の▷マークと
コントロールボックスのプラグがある ➡ マークの位置を合わせるよう
に差し込みます。



オーディオケーブルを「KIORKER」のAUX INに差し込みます。



オーディオケーブルを外部機器の
イヤホンジャックなどに差し込みます。



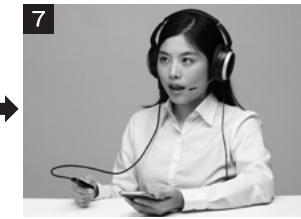
モードを II にします。



電源スイッチを ON にして、「KIORKER」を正しく頭部に装着し、マイクを引き出します。



コントロールボックスの REC ボタンを押し、次に外部音源を再生します。



外部からの音声を聞きながらマイクへ向け声を出します。



再度 REC ボタンを押して録音を終了し、電源スイッチを OFF にします。

☆録音した音声のファイルは、次に録音しますと上書きされますのでご注意下さい

☆外部音声のみを録音するには、マイクを引き出さずに操作して下さい。

マイクを引き出すと自動的にマイクがオンになります。

☆マイクからの音声のみを録音するには、外部接続を外して操作して下さい。

<録音した音声の再生>

- 「KIORKER」からオーディオケーブルを外し、コントロールボックスは接続したままにします。
- モードが II であることを確認して下さい。
- 電源スイッチを ON にします。
- 録音した音声が繰り返し再生されます。
- 自動的に再生されない時は、PLAY▷II ボタンを押して下さい。
- 再生中に PLAY▷II ボタンを押しますと、再生は一時停止し、再度押しますと再生が再開します。
- マイクを引き出しますと、録音した音声を聞きながら、マイクからの声も一緒に聞くことが出来ます。
- 音量調整は、音量調整ボタンをゆっくりと上方回しますと音量がアップし、ゆっくりと下方回しますと音量がダウンします。

(注意) 音量調整ボタンはファイル送りボタンも兼ねていますので、ボタン操作を早くおこないますと他のファイルの再生や録音ファイルの最初の部分に戻ることがあります。

<速度の変更>

- 録音した音声の速度を変えて聞く事が出来ます。
- 再生中、コントロールボックスの FAST▷▷ ボタンを押す毎に、2倍速、4倍速、8倍速となり、更に押すと通常速度になります。
- 再生中、コントロールボックスの SLOW▷ ボタンを押す毎に、1/2倍速、1/3倍速となり、更に押すと通常速度になります。
- 再生中 PLAY▷II ボタンを押すと再生は一時停止し、再度押すと再生が再開します。

3. 速度調整可能な MP3 プレーヤー

「KIORKER」には、2GB の microSD カードが付属しています。

このカードに、PC など SD カードをメモリーとして認識する外部機器を利用し

MP3 形式の音楽・音声ファイルをコピーしてください。

本製品には、microSD カードから SD カードへ変換する SD カードアダプターも付属しております。

このコピーしたファイルは、モード I で再生できるほか、2 倍速、4 倍速、8 倍速、1/2 倍速、1/3 倍速など、速度を変えて再生できます。英語のヒヤリング学習に最適です。

● 外部機器と接続している場合は、接続を外します。

● コントロールボックスを接続します。

● マイクを本体にしまって下さい。本体にしまうことによりマイク機能はオフとなります。

● モードを I にします。

● 電源スイッチを ON にします。

● コントロールボックスの PLAY▷II を押します。

● microSD カード内の MP3 ファイルが再生されます。

● ファイル送りボタンをすばやく、上下にスライドさせ再生するファイルを選びます。

● コントロールボックスを接続していないと、再生速度の変更は出来ませんが、再生は出来ます。

この場合、音量調整兼ファイル送りボタンをスライドせずに、押して下さい、それにより通常速度での再生が始まり、一時停止も同ボタンを押すことで可能です。

● マイクを引き出しますと、録音した音声を聞きながら、マイクからの声も一緒に聞くことが出来ます。

(注意) ファイル送りボタンをゆっくりと操作しますと音量調整となります。

音量調整は、音量調整ボタンをゆっくりと上方向に回しますと音量がアップし

し、ゆっくりと下方向へ回しますと音量がダウンします。

再生中、速度変更は、FAST▷▷ボタン、及び SLOW▷ボタンで行います。

(本書【キオカーコーナーのご使用方法】2の<速度の変更>をご参照下さい)

● 各ファイルの再生の順番は、ルートディレクトリのファイルから始まり、次に作成の早いフォルダのファイルに移ります。

● フォルダ内での再生の順番は、ファイル名によりますので、ファイル名の最初に演奏希望順に 01、02 等と半角でファイル名をつけることをおすすめします。(例 01ABC.mp3、02MNP.mp3、003XYZ.mp3)

4. 録音した音声の保存

録音された音声は、microSD カード内の JL-REC フォルダ（サブディレクトリ）の中に「REC0000.MP3」ファイルとして保存されます。このファイルは、新規に録音をすると上書きされ、その前の録音が消えてしまいます。録音内容を残したい場合は、PC などをを利用して、JL-REC フォルダ内の「REC0000.MP3」ファイルをルートディレクトリ又は、任意のフォルダを作りその中に移動またはコピーしてください。なお、移動なりコピーしたファイルは、ファイル名を変更しておくと便利です。ファイルの拡張子は必ず「.mp3」としてください。

ルートディレクトリとは、SD カードの最上位にあるディレクトリです。

5. ヘッドフォンとしての使用

通常のヘッドフォンとしても使用できます。オーディオケーブルをつなぎ、電源スイッチをオフにしてご使用下さい。

こんな時は

音が出ない	充電池あるいは乾電池を交換した後の場合、電池の+とーが正しく入っているか確認してください。 各機能に必要なケーブルなどが正しく接続されているか確認してください。 microSD カードが正しく装着されているか確認してください。
音が小さくなつた	電池の容量が不足している可能性があります。 充電池使用の場合は、付属の充電用 USB ケーブルで充電してください。充電しても改善しない場合は、充電池の寿命の可能性があります。 (新しい乾電池を入れて、音が正常になりましたら、充電池の寿命と考えられます。)
録音が出来ない	コントロールボックスの接続が正しくしっかりとされているか確認してください。 microSD カードが正しく装着されているか確認ください。 なお、32GB を超えるカードは使えません。 外部機器からの録音の場合は、外部機器との接続が正しくおこなわれているか確認してください。
録音ファイルが再生できない	microSD カードが正しく装着されているか確認ください。 なお、32GB を超えるカードは使えません。 本体のモードが II になっているか確認してください。
MicroSD カードにコピーした MP3 ファイルの音声・音楽が再生できない	microSD カードが正しく装着されているか確認ください。 なお、32GB を超えるカードは使えません。 本体のモードが I になっているか確認ください。 コピーしたファイルが MP3 形式であるか確認してください。 本製品は、MP3 形式のファイルのみサポートしています。 カード内にそれ以外の形式のファイルが入っている場合、正しく動作しないことがあります。